

プロジェクト報告書

団体名 特定非営利活動法人トレス

▼報告書の扱い、および記入にあたっての注意点

この報告書(精算報告書以外)は、ホームページなどで公開する予定ですので、広く読まれることを想定してご記入ください。また、編集段階で、表記・表現等を事務局で編集する場合がありますので、あらかじめご了承ください。語尾の表現は「です・ます」調をお願いします。報告書に掲載するため活動の内容がよくわかる写真(2枚程度。写真の肖像権問題がないものの提出をお願いします)を添付して下さい。

1. プロジェクト名

新設する自立援助ホーム(女子ホーム)の住環境改善のための設備購入事業

2. プロジェクトの目的とその背景 300文字まで

※応募申請書に記載のもので可。

現在、県内には弊会の運営する男子ホーム1箇所しか自立援助ホームがなく、児童自立生活援助事業を希望する女子の行き場がありません。そこで弊会では、今春5月のオープンを目指し女子ホームの開設備準備を進めてきました。このたび、新設されるホームの設備備品を購入し、子どもたちの暮らしの安全安心に資することを目的として申請させていただきました。

3. プロジェクトの内容 300文字まで

※当初予定と変更がない場合は、応募申請書に記載のもので可。

- ①新設する自立援助ホーム(女子ホーム)の子どもの居室に設置するエアコン3台
- ②1階に設置する洗濯機1台
- ③リビングおよび談話室に設置するテレビ2台
- ④ダイニングに設置する冷蔵庫1台
- ⑤子どもの各居室に対応した電力計を事務所に設置

4. プロジェクト実施にあたっての工夫点とその効果 300文字まで

今回のプロジェクトは、女の子の自立援助ホームを新設するにあたり、子ども達が過ごしやすい住環境を整えるために設備品を購入するというものです。そこで、関係する方々にもご協力をお願いし、エアコンや洗濯機などのご寄附もいただきました。こうしたご寄附を有効に活用し、当初予定になかった設備(冷蔵庫・電力計)も購入することが出来、いっそうの住環境整備と今後の自立支援に資する活動が見込めるようになりました。

5. 全体的所感、終了しての感想など 300文字まで

ご支援のおかげをもちまして、5月8日に関係機関や地域の代表に参列いただき、ささやかな開所式を執り行いました。県内初めての女子専用の自立援助ホームにふさわしい明るくきれいなホームになり、今回の助成で購入した各種の備品で、ホーム機能の充実もはかれました。

5月23日には、最初の子どもが入居し、名実ともに自立援助ホームつぼみの家がスタートしました。今後、ますます児童自立生活援助事業を必要とする課題を抱えた子ども達が、やって来ることでしょう。困難なことも多々あると思いますが、初心を忘れず、子ども達の自立を支えていく所存です。

6. 参考資料

支援対象プロジェクトで作成したチラシ、パンフレットやマスコミで紹介された記事等は現物またはコピー、活動風景の写真を参考資料として提供してください。

参考資料あり 特になし

